

V i s i o n W i M A Xサービス契約約款

令和3年7月20日

株式会社ビジョン

第1章 総則

(約款の適用)

第1条

- 1 当社は、このVision WiMAXサービス契約約款（以下「この約款」といいます。）によりVision WiMAXサービスを提供します。
- 2 Vision WiMAXサービスの各種プランの内容については、Vision WiMAXホームページに定めるものとします。
- 3 本約款に定めのない事項は、UQコミュニケーションズ株式会社が定める「UQ通信サービス契約約款」の定めに従うものとします。

(約款の変更)

第2条

- 1 当社は、合理的と認められる範囲でこの約款を変更することがあります。この場合の提供条件は、変更後の約款によります。
- 2 当社は、この約款を変更する場合は、変更後の約款の内容及びその効力発生時期について、当社のホームページに掲示する方法又はその他相当の方法により周知します。なお、変更後の約款は、当該効力発生時期が到来した時点で効力を生じるものとします。
- 3 当社は、電気通信事業法施行規則（昭和60年郵政省令第25号。以下「事業法施行規則」といいます。）第22条の2の3第2項第1号に該当する場合であって、当社からの申出により提供条件の変更を行うときは、当社のホームページに掲示する方法又はその他相当の方法によりその内容を説明します。

(約款の掲示)

第3条

当社は、この約款（変更があった場合は変更後の約款）を当社の指定するホームページに掲示します。

(用語の定義)

第4条

この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

用語	用語の意味
1 電気通信設備	電気通信を行うための機械、器具、線路その他の電氣的設備
2 電気通信サービス	電気通信設備を使用して他人の通信を媒介すること、その他電気通信設備を他人の通信の用に供すること
3 電気通信事業者	電気通信事業法（昭和59年法律第86号。以下「事業法」といいます。）第9条の登録を受けた者又は事業法第16条第1項の届出を行った者
4 電気通信回線設備	送信の場所と受信の場所との間を接続する伝送路設備及びこれと一体として設置される交換設備並びにこれらの付属設備
5 端末設備	電気通信回線設備の一端に接続される電気通信設備であって、1の部分の設置の場所が他の部分の設置の場所と同一の構内（これに準ずる区域内を含みます。）又は同一の建物内であるもの
6 自営電気通信設備	電気通信事業者以外の者が設置する電気通信設備であって、端末設備以外のもの
7 無線機器	アンテナ設備及び無線送受信装置を有する端末設備又は自営電気通信設備であって、Vision WiMAX通信サービスに係る契約に基づいて使用されるもの
8 無線基地局設備	無線機器との間で電波を送り、又は受けるための電気通信設備であって、次のもの (1) 無線設備規則第49条の29に定める条件に適合する無線基地局設備（提携事業者が設置するものに限ります。以下「WiMAX2+基地局」

	<p>設備」といいます。)</p> <p>(2) 電波法施行規則第3条第1項第8号に定める業務を行うためのもの であって、電気通信事業報告規則(昭和63年郵政省令第46号)に定める 第五世代移動通信システムによるもの(提携事業者が設置するものに限り ます。以下「5G基地局設備」といいます。)</p> <p>(3) 電波法施行規則第3条第1項第8号に定める業務を行うためのもの であって、電気通信事業報告規則に定める三・九一四世代移動通信シス テムによるもの(提携事業者が設置するものに限ります。以下「LTE基 地局設備」といいます。)</p>
9 特定データ通信機器	WiMAX2+基地局設備、5G基地局設備及びLTE基地局設備と通信 する機能を有する無線機器
10 Wi-Fi基地局設 備	無線設備規則第49条の20に定める条件に適合する無線基地局設備
11 WiMAX機器	WiMAX基地局設備と通信する機能を有する無線機器(CDMA基 地局設備又はWiMAX2+基地局設備と通信する機能を有するもの を除きます。)
12 WiMAX2+機 器	WiMAX2+基地局設備と通信する機能を有する無線機器
13 Wi-Fi機器	Wi-Fi基地局設備と通信する機能を有する無線機器
14 Vision Wi MAX網	主としてデータ通信の用に供することを目的としてインターネットプロト コルにより符号の伝送交換を行うための電気通信回線設備
15 Vision Wi MAXサービス	Vision WiMAX網を使用して当社が提供する電気通信サービ スであって、当社が無線基地局設備とVision WiMAX契約者が指 定する無線機器との間に電気通信回線を設定して提供するもの
16 契約者回線	無線基地局設備とVision WiMAX契約者が指定する無線機器と の間に設定される電気通信回線
17 Wi-Fi回線	Wi-Fi基地局設備と無線機器との間に設定される契約者回線
18 サービス取扱所	<p>(1) Vision WiMAXサービスに関する業務を行う当社の事業 所</p> <p>(2) 当社の委託によりVision WiMAXサービスに関する契約 事務を行う者の事業所</p>
19 会員契約	この約款に基づき当社からVision WiMAXサービスの提供を受 ける資格を得るための契約
20 料金契約	会員契約に基づき当社から契約者回線の提供を受けるための契約
22 Vision Wi MAX契約者	当社と会員契約を締結している者
21 UIMカード	電話番号その他の情報を記憶して無線機器に装着して使用するICカード であって、Vision WiMAXサービスの提供のために当社がVi sion WiMAX契約者に貸与するもの
22 提供開始日	料金契約に基づいて当社が契約者回線の提供を開始した日(Vision WiMAX網の設定を完了した日から一定期間が経過した日又はVi sion WiMAX契約者が契約者回線を最初に利用した日のいずれかに提 供を開始したものと当社がみなした場合は、その日とします。)
23 料金月	1の暦月の起算日(当社が契約ごとに定める毎暦月の一定の日をい います。)から次の暦月の起算日の前日までの間
24 提携事業者	KDDI株式会社又は沖縄セルラー電話株式会社
25 セッション	当社又は提携事業者の電気通信設備において無線機器に係るIPアドレス (インターネットプロトコルで定められているアドレスをいいます。以下

	同じとします。)の割り当てを維持している状態
26 グローバルIPアドレス	社団法人日本ネットワークインフォメーションセンターその他IPアドレスを管理及び指定する事業者が割り当てるIPアドレス
27 プライベートIPアドレス	グローバルIPアドレス以外のIPアドレス
32 WiMAX通信	WiMAX基地局設備と無線機器との間に設定される契約者回線により行われる通信
33 WiMAX2+通信	WiMAX2+基地局設備と無線機器との間に設定される契約者回線により行われる通信
34 5G通信	5G基地局設備と無線機器との間に設定される契約者回線により行われる通信
35 LTE通信	LTE基地局設備と無線機器との間に設定される契約者回線により行われる通信
31 消費税相当額	消費税法(昭和63年法律第108号)及び同法に関する法令の規定に基づき課税される消費税の額並びに地方税法(昭和25年法律第226号)及び同法に関する法令の規定に基づき課税される地方消費税の額

第2章 Vision WiMAXサービスの種類

(Vision WiMAXサービス通信サービスの種類)

第4条の2 Vision WiMAXサービス通信サービスには、次の種類があります。

種類	内容
WiMAX+5Gサービス	当社が無線基地局設備とVision WiMAXサービス契約者が指定する無線機器(5G通信を行うことができるものに限り、)との間に電気通信回線を設定して提供するVision WiMAXサービス通信サービス
WiMAX2+サービス	WiMAX+5Gサービス以外のVision WiMAXサービス通信サービス

2 Vision WiMAXサービス契約者は、Vision WiMAXサービス通信サービスの種類の変更を請求することはできません。

(Vision WiMAXサービス通信サービスの通信モード)

第4条の3

Vision WiMAXサービス契約者は、Vision WiMAXサービス通信サービスの種類に応じて、次表に定める通信モード(それぞれ同表の右欄に定める通信を利用可能とする無線機器の設定であって、当社が指定する仕様に準拠したものをいいます。以下同じとします。)を選択することができます。

Vision WiMAXサービス通信サービスの種類	通信モード	利用可能な通信
WiMAX+5Gサービス	スタンダードモード	当社所定のWEBサイトに掲載しているスタンダードモードに係る区域におけるWiMAX2+通信、5G通信及びLTE通信
	プラスエリアモード	当社所定のWEBサイトに掲載しているプラスエリアモードに係る区域におけるWiMAX2+通信、5G通信及び

		L T E通信
W i M A X 2+サービス	ハイスピードモード	W i M A X 2+通信
	ハイスピードプラスエリアモード	W i M A X 2+通信及びL T E通信

第3章 会員契約

(会員契約の単位)

第5条

当社は、会員契約に係る1の申し込みごとに1の会員契約を締結します。この場合、V i s i o n W i M A X契約者は、1の会員契約につき1人に限ります。

(会員契約申し込みの方法)

第6条

1 会員契約の申し込みをするときは、当社所定の契約申込書をそのV i s i o n W i M A Xサービスの契約事務を行うサービス取扱所に提出していただきます。

ただし、オンラインサインアップ(V i s i o n W i M A X網等を経由して、当社が定める契約事項をそのV i s i o n W i M A Xサービスの契約事務を行うサービス取扱所に送信することをいいます。以下同じとします。)により会員契約の申し込みをするときは、その契約事項の送信を契約申込書の提出とみなして取り扱います。

2 前項の場合において、会員契約の申し込みをする者は、その申し込みと併せて、その会員契約に属する料金契約の申し込みを行っていただきます。

(会員契約申し込みの承諾)

第7条

1 当社は、会員契約の申し込みがあったときは、受け付けた順序に従って承諾します。

2 前項の規定にかかわらず、当社は、業務上の都合により、その申し込みの承諾を延期することがあります。

3 前2項の規定にかかわらず、当社は、次の場合には、その申し込みを承諾しないことがあります。

- (1) 会員契約の申し込みをした者がV i s i o n W i M A Xサービスに係る料金その他の債務(この約款に規定する料金又は工事費もしくは割増金等の料金以外の債務をいいます。以下同じとします。)の支払いを現に怠り、又は怠るおそれがあるとき。
- (2) 前条に基づき提出された契約申込書その他の書類に不備があるとき。
- (3) 会員契約の申し込みをした者の年齢が満13歳未満であるとき(満12歳に達した日の翌日以降の最初の4月1日が到来しているときを除きます。)
- (4) 会員契約の申し込みをした者が、第36条(利用停止)第1項各号の規定のいずれかに該当し、V i s i o n W i M A Xサービスの利用を停止されたことがある又はV i s i o n W i M A Xサービスに係る契約の解除を受けたことがあるとき。
- (5) 第71条(無線事業における利用の禁止)の規定に違反するおそれがあるとき。
- (6) 第72条(利用に係るV i s i o n W i M A X契約者の義務)の規定に違反するおそれがあるとき。
- (7) その他当社の業務の遂行上支障があるとき。

(契約者回線の追加)

第8条

V i s i o n W i M A X契約者は、新たに契約者回線の提供を受けようとするときは、その会員契約に基づき料金契約の申し込みを行っていただきます。

(V i s i o n W i M A X契約者の氏名等の変更の届出)

第9条

1 V i s i o n W i M A X契約者は、契約者連絡先(氏名、名称、住所もしくは居所、連絡先の電話番号もしくはメールアドレス又は請求書の送付先をいいます。以下同じとします。)に変更があったときは、そ

のことを速やかにVision WiMAXの契約事務を行うサービス取扱所に電話にて届け出るものとします。

- 2 前項の届出があったときは、その変更のあった事実を証明する書類を当社に提示していただくことがあります。
- 3 Vision WiMAX契約者は、第1項の届出を怠ったことにより、当社又は当社が料金回収を委託する料金回収会社はそのVision WiMAX契約者の従前の契約者連絡先に宛てて書面等を送付したとき、その書面等が不到達であっても、通常その到達すべきときにそのVision WiMAX契約者が通知内容を了知したものととして扱うことに同意していただきます。
- 4 Vision WiMAX契約者が事実と反する届出を行ったことにより、当社又は料金回収会社が届出のあった契約者連絡先に宛てて書面等を送付した場合についても、前項と同様とします。
- 5 前2項の場合において、当社又は料金回収会社は、その書面等の送付に起因して発生した損害について、一切の責任を負わないものとします。
- 6 当社は、契約者連絡先が事実と反しているものと判断したときは、この約款の規定によりVision WiMAX契約者に通知等を行う必要がある場合であっても、それらの規定にかかわらず、その通知等を省略できるものとします。

(会員契約に基づく権利の譲渡の禁止)

第10条

Vision WiMAX契約者が会員契約に基づいてVision WiMAXサービスの提供を受けられる権利は、譲渡することができません。

(Vision WiMAX契約者の地位の承継)

第11条

- 1 相続又は法人の合併もしくは分割によりVision WiMAX契約者の地位の承継があったときは、相続人、合併後存続する法人、合併もしくは分割により設立された法人又は分割により営業を承継する法人は、当社所定の書面にこれを証明する書類を添えて、そのVision WiMAXサービスの契約事務を行うサービス取扱所に届け出ていただきます。
- 2 前項の場合に、地位を承継した者が2人以上あるときは、そのうち1人を当社に対する代表者と定め、これを届け出ていただきます。これを変更したときも同様とします。
- 3 当社は、前項の規定による代表者の届出があるまでの間、その地位を承継した者のうちの1人を代表者として取り扱います。
- 4 Vision WiMAX契約者は、第1項の届出を怠った場合には、第9条(Vision WiMAX契約者の氏名等の変更の届出)第3項から第6項の規定に準じて取り扱うことに同意していただきます。

(Vision WiMAX契約者が行う会員契約の解除)

第12条

Vision WiMAX契約者は、会員契約を解除しようとするときは、当社所定の方法により、そのことを予めそのVision WiMAX通信サービスの契約事務を行うサービス取扱所に通知していただきます。

(当社が行う会員契約の解除)

第13条

- 1 当社は、第36条(利用停止)の規定によりVision WiMAX通信サービスの利用を停止されたVision WiMAX契約者が、なおその事実を解消しない場合は、その会員契約を解除することがあります。
- 2 前項の規定にかかわらず、当社は、Vision WiMAX契約者が第36条(利用停止)第1項各号の規定のいずれかに該当する場合に、その事実が当社の業務の遂行に特に著しい支障を及ぼすと認められるときは、Vision WiMAX通信サービスの利用停止をしないでその会員契約を解除することがあります。

- 3 前2項の規定にかかわらず、当社は、Vision WiMAX契約者について、破産法、民事再生法又は会社更生法の適用の申立てその他これらに類する事由が生じたことを知ったときは、直ちにその会員契約を解除することができます。
- 4 当社は、第1項又は第2項の規定により、その会員契約を解除しようとするときは、予めVision WiMAX契約者にそのことを通知します。

(会員契約の終了)

第14条

会員契約は、その契約に属する料金契約がなくなったときに、その状態の発生と同時に終了するものとします。

第4章 料金契約

(料金契約の単位)

第15条

当社は、1の申し込みごとに1の料金契約を締結します。

(料金契約申し込みの方法)

第16条

- 1 料金契約の申し込みをするときは、当社所定の契約申込書をそのVision WiMAXサービスの契約事務を行うサービス取扱所に提出していただきます。
ただし、オンラインサインアップにより料金契約の申し込みをするときは、その契約事項の送信を契約申込書の提出とみなして取り扱います。
- 2 料金契約の申し込みをする者は、その料金契約が属する会員契約（以下「所属会員契約」といいます。）を指定していただきます。この場合において、会員契約を締結していない者は、その料金契約の申し込みと同時に会員契約の申し込みを行っていただきます。

(料金契約申し込みの承諾)

第17条

当社は、料金契約の申し込みがあったときは、第7条（会員契約申し込みの承諾）の規定に準じて取り扱います。

(Vision WiMAXサービスの利用の一時中断)

第18条

当社は、Vision WiMAX契約者から当社所定の方法により請求があったときは、料金契約に係るVision WiMAXサービスの利用の一時中断（その請求のあったVision WiMAXサービスを一時的に利用できないようにすることをいいます。以下同じとします。）を行います。

(料金契約に基づく権利の譲渡の禁止)

第19条

Vision WiMAX契約者が料金契約に基づいて契約者回線の提供を受ける権利は、譲渡することができません。

(Vision WiMAX契約者が行う料金契約の解除)

第20条

Vision WiMAX契約者は、料金契約を解除しようとするときは、当社所定の方法により、そのことを予めそのVision WiMAXサービスの契約事務を行うサービス取扱所に通知していただきます。

(当社が行う料金契約の解除)

第21条

- 1 当社は、第36条(利用停止)の規定によりVision WiMAXサービスの利用を停止されたVision WiMAX契約者が、なおその事実を解消しない場合は、その料金契約を解除することがあります。
- 2 前項の規定にかかわらず、当社は、Vision WiMAX契約者が第36条(利用停止)第1項各号の規定のいずれかに該当する場合に、その事実が当社の業務の遂行に特に著しい支障を及ぼすと認められるときは、Vision WiMAXサービスの利用停止をしないでその料金契約を解除することがあります。
- 3 前2項の規定にかかわらず、当社は、Vision WiMAX契約者について、破産法、民事再生法又は会社更生法の適用の申立てその他これらに類する事由が生じたことを知ったときは、直ちにその料金契約を解除することができます。
- 4 当社は、第1項又は第2項の規定により、その料金契約を解除しようとするときは、予めVision WiMAX契約者にそのことを通知します。

(料金契約の終了)

第22条

料金契約は、その所属会員契約の解除があったときは、その所属会員契約の解除と同時に終了するものとします。

(初期契約解除の取扱い)

第23条

- 1 Vision WiMAX契約者は、新たな料金契約(以下「新規契約」といいます。)又は既に締結されている料金契約の一部の変更を内容とする契約(以下「変更契約」といい、新規契約と併せて「対象契約」といいます。)を締結したときは、事業法施行規則第22条の2の7第1項各号のいずれかに該当する場合を除き、その契約書面(事業法第26条の2第1項の規定に基づき当社がVision WiMAX契約者に交付する書面(同条第2項の規定により提供するものを含みます。)をいいます。以下同じとします。)を受領した日又は契約者回線の提供を開始した日(変更契約にあつては、その効力を発した日とします。)のいずれか遅い日から起算して8日を経過するまでの間に、当社に対して書面(はがき又は封書その他の紙媒体であつて、対象契約を特定するために必要な情報が記載されたものに限り、)を発した場合に限り、事業法第26条の3の規定に基づき対象契約の解除(以下「初期契約解除」といいます。)を行うことができます。この場合、その書面の発送等に要する費用は、Vision WiMAX契約者に負担していただきます。
- 2 初期契約解除は、Vision WiMAX契約者が前項の書面を発したときに効力を生ずるものとします。
- 3 初期契約解除に関するその他の取扱いは、事業法第26条の3、事業法施行規則及び総務省告示等の法令に定めるところによります。

第5章 オプション機能

(オプション機能の提供)

第24条

当社は、Vision WiMAX契約者から請求があつたときは、別表に規定するオプション機能を提供します。この場合において、Vision WiMAX契約者は、そのオプション機能を利用する1の料金契約(現にそのオプション機能を利用しているものを除きます。)を指定していただきます。

(Vision WiMAXサービスの利用の一時中断があつた場合の取扱い)

第25条

当社は、Vision WiMAXサービスの利用の一時中断があつたときは、そのオプション機能の利用の一時中断を行います。

第6章 無線機器の利用

第1節 UIMカードの貸与等

(UIMカードの貸与)

第26条

- 1 当社は、Vision WiMAXサービスの提供に際して、Vision WiMAX契約者に対し、UIMカードを貸与します。この場合において、貸与するUIMカードの数は、1の料金契約につき1とします。
- 2 当社は、技術上及び業務の遂行上やむを得ない理由があるときは、当社が貸与するUIMカードを変更することがあります。この場合は、予めそのことをVision WiMAX契約者に通知します。

(電話番号その他の情報の登録等)

第27条

当社は、UIMカードを貸与する場合には、そのUIMカードに電話番号その他の情報の登録等を行います。

(UIMカードの情報消去及び破棄)

第28条

Vision WiMAX契約者は、当社から貸与を受けているUIMカードを利用しなくなった場合には、当社の指示に従ってそのUIMカードに切り込みを入れ、これを破棄していただきます。

ただし、Vision WiMAX契約者は、当社から特段の指示があったときは、当社が指定するサービス取扱所へそのUIMカードを返却していただきます。

(UIMカードの管理責任)

第29条

- 1 Vision WiMAX契約者は、当社から貸与を受けているUIMカードを善良な管理者の注意をもって管理していただきます。
- 2 Vision WiMAX契約者は、UIMカードの盗難、紛失又は毀損が生じた場合は、速やかに当社に届け出ていただきます。
- 3 当社は、Vision WiMAX契約者以外の者がUIMカードを利用した場合であっても、そのUIMカードの貸与を受けているVision WiMAX契約者が利用したもののみなして取り扱います。
- 4 当社は、UIMカードの盗難、紛失又は毀損に起因して生じた損害等について、責任を負わないものとします。

(UIMカード暗証番号)

第30条

- 1 Vision WiMAX契約者は、当社が別に定める方法により、UIMカードにUIMカード暗証番号(そのUIMカードを利用する者を識別するための数字の組合せをいいます。以下同じとします。)を登録することができます。この場合において、当社からそのUIMカードの貸与を受けているVision WiMAX契約者以外の者が登録を行った場合、当社は、そのVision WiMAX契約者が登録を行ったものとみなします。
- 2 Vision WiMAX契約者は、UIMカード暗証番号を善良な管理者の注意をもって管理していただきます。

第2節 無線機器の接続等

(無線機器の接続)

第31条

- 1 Vision WiMAX契約者は、契約者回線に無線機器（当社及び提携事業者が付与された無線局の免許により運用することができるもの並びに契約者回線に接続することができるものに限り、以下この条において同じとします。）を接続しようとするときは、当社所定の方法により、当社が別に定めるサービス取扱所にその接続の請求をしていただきます。
- 2 当社は、前項の請求があったときは、次の場合を除き、その請求を承諾します。
 - (1) その接続が技術基準等に適合しないとき。
 - (2) その接続が事業法施行規則第31条で定める場合に該当するとき。
- 3 当社は、前項の請求の承諾に当たっては、次の場合を除き、その接続が技術基準等に適合するかどうかの検査を行います。
 - (1) 事業法第53条第1項に規定する技術基準適合認定を受けた端末機器を接続するとき。
 - (2) 事業法施行規則第32条第1項で定める場合に該当するとき。
- 4 当社の係員は、前項の検査を行う場合、所定の証明書を提示します。
- 5 Vision WiMAX契約者が、その無線機器を変更した場合についても、前4項の規定に準じて取り扱います。
- 6 Vision WiMAX契約者は、その契約者回線への無線機器の接続を取りやめたときは、そのことを当社が別に定めるサービス取扱所に通知していただきます。

第3節 無線機器の検査等

(無線機器に異常がある場合等の検査)

第32条

- 1 当社は、契約者回線に接続されている無線機器に異常がある場合その他電気通信サービスの円滑な提供に支障がある場合において必要があるときは、Vision WiMAX契約者に、その無線機器の接続が技術基準等に適合するかどうかの検査を受けることを求めることがあります。この場合、Vision WiMAX契約者は、正当な理由がある場合その他事業法施行規則第32条第2項で定める場合を除き、検査を受けることを承諾していただきます。
- 2 当社の係員は、前項の検査を行う場合、所定の証明書を提示します。
- 3 Vision WiMAX契約者は、第1項の検査を行った結果、無線機器が技術基準等に適合していると認められないときは、その無線機器の契約者回線への接続を取り止めていただきます。

(無線機器の電波発射の停止命令があった場合の取扱い)

第33条

- 1 Vision WiMAX契約者は、契約者回線に接続されている無線機器について、電波法（昭和25年法律第131号）の規定に基づき、当社又は提携事業者が総務大臣から臨時に電波発射の停止を命ぜられたときは、その無線機器の使用を停止して、無線設備規則に適合するよう修理等を行っていただきます。
- 2 当社は、前項の修理等が完了したときは、電波法の規定に基づく検査等を受けるものとし、Vision WiMAX契約者は、正当な理由がある場合を除き、そのことを承諾していただきます。
- 3 Vision WiMAX契約者は、前項の検査等の結果、無線機器が無線設備規則に適合していると認められないときは、その無線機器の契約者回線への接続を取り止めていただきます。

(無線機器の電波法に基づく検査)

第34条

前条第2項に規定する検査のほか、無線機器の電波法に基づく検査を受ける場合の取扱いについては、前条第2項及び第3項の規定に準ずるものとします。

第7章 利用中止及び利用停止

(利用中止)

第35条

1 当社は、次の場合には、Vision WiMAX通信サービスの利用を中止することがあります。

- (1) 当社の電気通信設備の保守上又は工事上やむを得ないとき。
- (2) 第39条(通信利用の制限)の規定により、通信利用を中止するとき。

2 当社は、前項の規定によりVision WiMAX通信サービスの利用を中止するときは、当社が別に定める方法により、予めそのことをそのVision WiMAX契約者にお知らせします。

ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

(利用停止)

第36条

1 当社は、Vision WiMAX契約者が次のいずれかに該当するときは、当社が定める期間(Vision WiMAXサービスの料金その他の債務を支払わないときは、その料金その他の債務がその請求を行った当社又は料金回収会社に支払われるまでの間、第3号又は第4号の規定に該当するときは、当社がVision WiMAX契約者本人を確認するための書類として当社が別に定めるものを当社が指定するサービス取扱所に提出していただくまでの間)、そのVision WiMAXサービスの利用を停止することがあります。

- (1) 料金回収会社が請求した料金その他の債務について、支払期日を経過してもなお支払いがない旨の通知を料金回収会社から受けたとき。
- (2) 当社が請求した料金その他の債務について、支払期日を経過してもなお支払わないとき(支払期日を経過した後、サービス取扱所(料金収納事務を行う当社の事業所に限ります。)以外において支払われた場合であって、当社がその支払いの事実を確認できないときを含みます。以下この条において同じとします。)
- (3) Vision WiMAXサービスに係る契約の申し込みに当たって当社所定の書面に事実と反する記載を行ったことが判明したとき。
- (4) 第9条(Vision WiMAX契約者の氏名等の変更の届出)の規定に違反したとき及びその規定により届け出た内容について事実と反することが判明したとき。
- (5) Vision WiMAX契約者が当社と契約を締結しているもしくは締結していた他のVision WiMAXサービスに係る料金その他の債務又はVision WiMAX契約者が当社と契約を締結しているもしくは締結していた他の電気通信サービスに係る料金等の債務(その契約約款等に定める料金その他の債務をいいます。)について、支払期日を経過してもなお支払わないとき。
- (6) Vision WiMAX契約者がそのVision WiMAXサービス又は当社と契約を締結している他のVision WiMAXサービスの利用において第72条(利用に係るVision WiMAX契約者の義務)の規定に違反したと当社が認めるとき。
- (7) 第32条(無線機器に異常がある場合等の検査)の規定に違反して当社の検査を受けることを拒んだとき。
- (8) 第33条(無線機器の電波発射の停止命令があった場合の取扱い)又は第34条(無線機器の電波法に基づく検査)の規定に違反したとき。
- (9) 第71条(無線事業における利用の禁止)の規定に違反したとき。

2 当社は、前項の規定によりVision WiMAX通信サービスの利用を停止するときは、予めその理由、利用停止をする日及び期間をそのVision WiMAX契約者に通知します。

ただし、前項第6号により利用停止を行う場合であって、緊急やむを得ないときは、この限りではありません。

第8章 通信

(インターネット接続サービスの利用)

第37条

- 1 Vision WiMAX契約者は、インターネット接続サービス(Vision WiMAXサービスに係る無線基地局設備を経由してインターネットへの接続を可能とする電気通信サービスをいいます。以下同じとします。)を利用することができます。
- 2 当社は、インターネット接続サービスの提供により生じた損害については、一切の責任を負わないものとします。

(通信の条件)

第38条

- 1 当社は、Vision WiMAXサービスを利用できる区域について、当社の指定するホームページに掲示するものとします。
ただし、その区域内にあっても、屋内、地下、トンネル、ビルの陰、山間部、海上等電波の伝わりにくいところでは、通信を行うことができない場合があります。
- 2 当社は、技術上その他のやむを得ない理由により、事前の通知なく、無線基地局設備の移設又は減設等を行うことがあります。この場合において、前項の区域内であっても通信を行うことができなくなる場合があります。
- 3 Vision WiMAXサービスに係る通信は、当社が別に定める通信プロトコルに準拠するものとします。
ただし、その通信プロトコルに係る伝送速度を保証するものではありません。
- 4 Vision WiMAXサービスに係る伝送速度は、通信状況又は通信環境その他の要因により変動するものとします。
- 5 Vision WiMAX契約者は、1の料金契約において、同時に2以上の無線機器に契約者回線を設定して通信を行うことはできません。
ただし、この約款において特段の定めがある場合には、その定めによります。
- 6 電波状況等により、Vision WiMAXサービスを利用して送受信された情報等が破損又は滅失することがあります。この場合において、当社は、一切の責任を負わないものとします。
- 7 無線機器に使用されるIPアドレスには、プライベートIPアドレスとグローバルIPアドレスとがあり、当社がそのいずれかを動的に割り当てるものとします。

(通信利用の制限)

第39条

当社は、通信が著しく輻輳し、通信の全部を接続することができなくなったときは、天災、事変その他の非常事態が発生し、又は発生するおそれがある場合の災害の予防もしくは救援、交通、通信もしくは電力の供給の確保又は秩序の維持のために必要な事項を内容とする通信及び公共の利益のため緊急を要する事項を内容とする通信を優先的に取り扱うため、次に掲げる機関が使用している契約者回線(当社がそれらの機関との協議により定めたものに限り)以外のものによる通信の利用を中止する措置を執ることがあります。

機関名
気象機関
水防機関
消防機関
災害救助機関
秩序の維持に直接関係がある機関
防衛に直接関係がある機関
海上の保安に直接関係がある機関
輸送の確保に直接関係がある機関

通信役務の提供に直接関係がある機関
電力の供給の確保に直接関係がある機関
水道の供給の確保に直接関係がある機関
ガスの供給の確保に直接関係がある機関
選挙管理機関
別記2の基準に該当する新聞社等の機関
預貯金業務を行う金融機関
国又は地方公共団体の機関

第40条

1 当社は、前条の規定による場合のほか、次の通信利用の制限を行うことがあります。

- (1) 通信が著しくふくそうする場合に、通信時間又は特定地域の契約者回線に係る通信の利用を制限すること。
 - (2) 当社又は提携事業者の電気通信設備において取り扱う通信の総量に比し過大と認められる等、当社又は提携事業者の電気通信設備の容量を逼迫させた、若しくは逼迫させるおそれを生じさせた、又は他の契約者回線に対する当社又は提携事業者の電気通信サービスの提供に支障を及ぼした、若しくは及ぼすおそれを生じさせたと当社が認めた場合に、その契約者回線に係る通信の帯域を制限すること。
 - (3) 当社が別に定める一定時間以上継続してセッションを維持し当社又は提供事業者の電気通信設備を占有する等、その通信がVision WiMAX通信サービスの提供に支障を及ぼすおそれがあると当社が認めた場合に、その通信を切断すること。
 - (4) 当社又は提携事業者の電気通信設備に継続して著しい負荷が生じ、一定期間その解消が見込まれないと当社が認めた場合に、Vision WiMAX通信サービスの円滑な提供のために、Vision WiMAX通信サービスの契約者回線について、データ通信の伝送速度を制限すること。
- 2 当社は、その契約者回線に係る通信の1料金月における総情報量（通信の相手方に到達しなかったものを含みます。以下「累計課金対象データ量」といいます。）が次表に定める総量速度規制データ量を超えたことを当社が確認した場合、その確認した日を含む料金月の末日までの間、その契約者回線に係る通信の伝送速度を最高 128kbit/s に制限する取扱い（以下「総量速度規制」といいます。）を行います。

Vision WiMAX通信サービスの種類	総量速度規制データ量
WiMAX+5Gサービス	16,106,127,360 バイト（15 ギガバイト）
WiMAX2+サービス	7,516,192,768 バイト（7ギガバイト）

- 3 契約移行があった場合、契約移行前のWiMAX2+サービスの契約者回線に係る通信の累計課金対象データ量を、前項に定める累計課金対象データ量に合算します。
- 4 当社は、前2条の規定によるほか、当社又は提携事業者が、窃盗、詐欺等の犯罪行為もしくはその他法令に違反する行為により取得されたと判断し又は当社もしくは提携事業者に対する代金債務（立替払等に係る債務を含みます。）の履行が為されていないと判断した無線機器が契約者回線に接続された場合、その契約者回線を用いた通信の利用を制限することがあります。
- 5 当社は、一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会が児童ポルノの流通を防止するために作成した児童ポルノアドレスリスト（同協会が定める児童ポルノアドレスリスト提供規約に基づき当社が提供を受けたインターネット上の接続先情報をいいます。）において指定された接続先との間の通信を制限することがあります。

第9章 料金等

第1節 料金及び工事に関する費用

(料金及び工事に関する費用)

第41条

- 1 Vision WiMAXサービスの料金は、料金表第1表（Vision WiMAXサービスに関する料金）に規定する基本使用料、LTEオプション料、ユニバーサルサービス料、手続きに関する料金、窓口支払手数料及び督促手数料とします。
- 2 Vision WiMAXサービスの工事に関する費用は、料金表第2表（工事費）に規定する工事費とします。

第2節 料金等の支払義務

(基本使用料の支払義務)

第42条

- 1 Vision WiMAX契約者は、その料金契約に係る提供開始日から料金契約の解除があった日（以下「提供終了日」といいます。）の前日までの期間（提供開始日と提供終了日が同一の日である場合は、その日）について、料金表第1表第1（基本使用料）に規定する基本使用料の支払いを要します。
ただし、この約款又は料金表に特段の定めがある場合は、この限りではありません。
- 2 前項の期間において、利用の一時中断等によりVision WiMAXサービスを利用することができない状態が生じたときの基本使用料の支払いは、次によります。
 - (1) Vision WiMAX契約者は、利用の一時中断をしたときは、その期間中の基本使用料の支払いを要します。
 - (2) Vision WiMAX契約者は、利用停止があったときは、その期間中の基本使用料の支払いを要します。
 - (3) 前2号の規定によるほか、Vision WiMAX契約者は、次の場合を除き、Vision WiMAXサービスを利用できなかった期間中の基本使用料の支払いを要します。

区 別	支払いを要しない料金
Vision WiMAX契約者の責めによらない理由によりその会員契約に係る全ての契約者回線（料金契約に係るものに限り、）を全く利用できない状態（その会員契約に係る電気通信設備による全ての通信に著しい支障が生じ、全く利用できない状態と同程度の状態となる場合を含みます。）が生じた場合に、そのことを当社が認知した時刻から起算して、24時間以上その状態が連続したとき。	そのことを当社が認知した時刻以後の利用できなかった時間（24時間の倍数である部分に限り、）について、24時間ごとに日数を計算し、その日数に対応する基本使用料

- 3 当社は、支払いを要しないこととされた料金が既に支払われているときは、その料金を返還します。

(基本使用料の日割り)

第43条

- 1 当社は、次の場合が生じたときは、基本使用料をその利用日数に応じて日割りします。
 - (1) その提供開始日が料金月の起算日以外の日であったとき。
 - (2) 料金月の起算日以外の日基本使用料の額が増加又は減少したとき。この場合、増加又は減少後の基本使用料は、その増加又は減少のあった日から適用します。
 - (3) 第42条（基本使用料の支払義務）第2項第3号の表の規定に該当するとき。
 - (4) 第51条（料金の計算方法等）の規定により料金月の起算日の変更があったとき。

- 2 前項第1号から第4号までの規定による基本使用料の日割りは、その料金月に含まれる日数により行います。この場合、第41条（基本使用料の支払義務）第2項第3号の表に規定する料金の算定にあたっては、その日数計算の単位となる24時間をその開始時刻が属する料金日とみなします。
- 3 第1項第4号の規定による基本使用料の日割りは、変更後の料金月に含まれる日数により行います。

（契約解除料の支払義務）

第44条

Vision WiMAX契約者は、WiMAX2+サービスにおいて、最低利用期間中に料金契約の解除があったときは、料金表第1表第2（契約解除料）に規定する契約解除料の支払いを要します。

（プラスエリアモードオプション料等の支払義務）

第45条

Vision WiMAX契約者は、プラスエリアモード又はハイスピードプラスエリアモードによる通信が行われた料金月について、料金表第1表第3（プラスエリアモードオプション料等）に規定するプラスエリアモードオプション料又はLTEオプション料の支払いを要します。

（ユニバーサルサービス料の支払義務）

第46条

- 1 Vision WiMAX契約者は、料金月の末日が経過した時点でVision WiMAXサービスの提供を受けていたときは、料金表第1表第4（ユニバーサルサービス料）に規定するユニバーサルサービス料の支払いを要します。
- 2 Vision WiMAX契約者は、ユニバーサルサービス制度に係る負担金の変更があった場合に、その変動に応じて当社がユニバーサルサービス料を見直すことについて、予め同意するものとします。

（手続きに関する料金の支払義務）

第47条

Vision WiMAX契約者は、Vision WiMAXサービスに係る契約の申し込み又は手続きを要する請求をし、その承諾を受けたときは、料金表第1表第5（手続きに関する料金）に規定する手続きに関する料金の支払いを要します。

ただし、その手続きの着手前にその契約の解除又はその請求の取消しがあったときは、この限りではありません。この場合、既にその料金が支払われているときは、当社は、その料金を返還します。

（グローバルIPアドレスオプション利用料の支払義務）

第48条

- 1 Vision WiMAX契約者は、別表（オプション機能）に定めるグローバルIPアドレスオプションに係る特定APNを介して通信を行った料金月について、別表に規定するグローバルIPアドレスオプション利用料の支払いを要します。
ただし、契約者の責めによらない理由により1料金月の全ての日にわたってその料金契約に係る契約者回線を全く利用できない状態（その料金契約に係る電気通信設備による全ての通信に著しい支障が生じ、全く利用できない状態と同程度の状態となる場合を含みます。）が生じたときは、この限りではありません。
- 2 グローバルIPアドレスオプション利用料については、日割りは行いません。

（督促手数料の支払義務）

第49条

Vision WiMAX契約者は、当社又は料金回収会社が督促通知（料金その他の債務の支払いを求め、当社が行う会員契約の解除の予告を伴うものをいいます。以下同じとします。）を行った場合に、その支払期日を経過してもなお支払いがなかったときは、料金表第1表第6（督促手数料）に規定する督促手数料の支払いを要します。

(工事費の支払義務)

第50条

1 Vision WiMAX契約者は、工事を要する請求をし、その承諾を受けたときは、料金表第2表(工事費)に定める工事費の支払いを要します。

ただし、その工事の着手前にその契約の解除又はその請求の取消し(以下この条において「解除等」といいます。)があったときは、この限りではありません。この場合、既にその工事費が支払われているときは、当社は、その工事費を返還します。

2 工事の着手後完了前に解除等があった場合は、前項の規定にかかわらず、Vision WiMAX契約者は、その工事に関して解除等があったときまでに着手した工事の部分について、その工事に要した費用を負担していただきます。

第3節 料金等の計算及び支払い

(料金の計算方法等)

第51条

1 当社は、Vision WiMAX契約者がその契約に基づき支払う料金のうち、基本使用料、LTEオプション料、ユニバーサルサービス料は、料金月に従って計算するものとします。

ただし、この約款の特段の規定に従って計算する場合のほか、当社が必要と認めるときは、当社が別に定める期間に従って随時に計算します。

2 当社は、当社の業務の遂行上やむを得ない場合は、前項の料金月の起算日を変更することがあります。

3 料金の計算は、料金表に規定する税込額(消費税相当額を加算した額をいいます。以下同じとします。)により行います。料金を日割りする場合には、税込額を日割りした額を適用します。

(債権の譲渡)

第52条

1 Vision WiMAX契約者は、その料金契約に基づき生じた全ての債権について、当社が料金回収会社にその収納を委託し、又は譲渡(以下、総称する場合「譲渡等」といいます)する場合があります。

2 前項の譲渡等に関して、Vision WiMAX契約者は、予め次の各号について同意していただきます。

(1) Vision WiMAX契約者に係る氏名、名称、住所もしくは居所、連絡先の電話番号及び請求書の送付先並びにその他債権の請求及び回収を行うために必要な情報を当社が料金回収会社に提供すること。

(2) 料金回収会社が請求した債権について、その支払期日を経過してもなお支払いがない場合に、料金回収会社から当社へその旨の通知を受けること。

3 第1項の場合において、当社及び料金回収会社は、Vision WiMAX契約者への個別の通知又は譲渡承諾の請求を省略するものとします。

(債権の買い戻し)

第53条

1 当社は、前条の規定により譲渡した債権について、当社が必要と判断した場合には、料金回収会社から債権の全部又は一部を買い戻して請求できるものとします。

2 前項の規定により債権を買い戻す場合には、当社及び料金回収会社は、Vision WiMAX契約者への個別の通知又は譲渡承諾の請求を省略するものとします。

(料金等の請求)

第54条

当社及び料金回収会社は、第68条(請求書の発行)に規定する場合その他当社又は料金回収会社が必要と判断した場合を除き、書面による請求書の発行を行いません。

(料金等の支払い)

第55条

- 1 Vision WiMAX契約者は、料金契約に係る料金等の支払いについて、予め別記5に規定する支払方法のいずれかを指定していただきます。
- 2 Vision WiMAX契約者は、料金契約に係る料金等について、当社が定める期日までに、前項の規定により指定した支払方法により支払っていただきます。
- 3 前項の場合において、料金等は、支払期日の到来する順序に従って支払っていただきます。
- 4 当社は、料金契約に係る料金等の支払いについて、次のいずれかに該当したときは、払込票を発行します。
この場合において、Vision WiMAX契約者は、第1項の規定により指定した支払方法にかかわらず、その払込票を使用して料金等を支払っていただきます。
 - (1) 口座振替に係る金融機関等の手続きが完了する前に料金等の支払いを要するとき。
 - (2) 口座振替による料金等の引き落としが残高不足により2回連続で完了しなかったとき。
 - (3) クレジットカード又は口座振替の支払口座が使用不能であることを当社が知ったとき。
- 5 前項の場合において、当社は、同項第2号又は第3号のいずれかに該当したときは、その該当した支払方法が変更されない限り、それ以降も払込票の発行を継続するものとし、Vision WiMAX契約者は、その払込票を使用して料金等を支払っていただきます。
ただし、同項第2号に該当した場合であって、その払込票により支払いが行われたときは、この限りではありません。
- 6 Vision WiMAX契約者は、第52条（債権の譲渡）の規定により譲渡等した債権について、料金回収会社が前5項の規定に準じて取り扱うことに同意していただきます。

(料金の一括後払い)

第56条

当社は、当社に特別の事情がある場合は、Vision WiMAX契約者の承諾を得て、2ヶ月以上の料金を、当社が指定する期日までに、まとめて支払っていただくことがあります。

(料金等の臨時減免)

第57条

- 1 当社は、災害が発生し、又は発生するおそれがあるときは、この約款の規定にかかわらず、臨時に、その料金及び工事費を減免することがあります。
- 2 当社は、前項の規定により料金等の減免を行ったときは、当社の指定するホームページに掲示する等の方法により、そのことを周知します。

(期限の利益喪失)

第58条

- 1 次の各号に定める事由のいずれかが発生したときは、Vision WiMAX契約者は、この約款に基づく料金その他の債務の全てについて、当然に期限の利益を失い、当社及び料金回収会社に対して直ちにその料金その他の債務を弁済しなければならないものとします。
 - (1) Vision WiMAX契約者がその負担すべき債務の全部又は一部について不完全履行もしくは履行遅滞に陥ったとき。
 - (2) Vision WiMAX契約者について破産、会社更生手続開始又は民事再生手続開始その他法令に基づく倒産処理手続の申立てがあったとき。
 - (3) Vision WiMAX契約者に係る手形又は小切手が不渡りとなったとき。
 - (4) Vision WiMAX契約者の資産について法令に基づく強制換価手続の申立てがあったとき又は仮差押え、仮処分もしくは税等の滞納処分があったとき。
 - (5) Vision WiMAX契約者の所在が不明であるとき。
 - (6) その他Vision WiMAX契約者が負担すべき債務の完全な履行を妨げる事情があると認めるとき。

2 Vision WiMAX契約者は、前項第2号から第4号に定める事由のいずれかが発生した場合には、その事実を速やかにVision WiMAX通信サービスの契約事務を行うサービス取扱所に通知していただきます。

第4節 割増金及び延滞利息

(割増金)

第59条

Vision WiMAX契約者は、料金の支払いを不法に免れた場合は、その免れた額のほか、その免れた額(消費税相当額を加算しない額とします。)の2倍に相当する額に消費税相当額を加算した額を割増金として、当社が指定する期日までに支払っていただきます。

(延滞利息)

第60条

Vision WiMAX契約者は、料金その他の債務(延滞利息を除きます。)について支払期日を経過してもなお支払いがない場合には、支払期日の翌日から支払いの日の前日までの間の当社が定める日数について年14.5%の割合(年当たりの割合は、閏年の日を含む期間についても、365日当たりの割合とします。)で計算して得た額を延滞利息として、当社が指定する期日までに支払っていただきます。

第5節 端数処理

(端数処理)

第61条

当社は、料金その他の計算において、その計算結果に1円未満の端数が生じた場合は、その端数を切り捨てます。

ただし、この約款に別段の定めがあるときは、その定めるところによります。

第10章 保守

(当社の維持責任)

第62条

Vision WiMAXサービスにおいて、当社自身が設置した電気通信回線設備がある場合、当社は、当該電気通信回路設備を、事業用電気通信設備規則(昭和60年郵政省令第30号)に適合するように維持します。

(Vision WiMAX契約者の維持責任)

第63条

- 1 Vision WiMAX契約者は、無線機器を技術基準等に適合するよう維持していただきます。
- 2 前項の規定のほか、Vision WiMAX契約者は、無線機器を無線設備規則に適合するよう維持していただきます。

(Vision WiMAX契約者の切分責任)

第64条

Vision WiMAX契約者は、無線機器が契約者回線に接続されている場合であって、契約者回線その他当社の電気通信設備を利用することができなくなったときは、その無線機器に故障のないことを確認のうえ、当社に当社の電気通信設備の調査の請求をしていただきます。

(修理又は復旧)

第65条

当社は、当社の電気通信設備が故障し、又は滅失した場合は、速やかに修理し、又は復旧するものとします。

ただし、24時間未満の修理又は復旧を保証するものではありません。

第11章 損害賠償

(責任の制限)

第66条

1 当社は、料金契約に基づきVision WiMAXサービスを提供すべき場合において、当社の責めに帰すべき理由によりその提供をしなかったときは、その会員契約に係る全ての契約者回線(料金契約に係るものに限り、以下この条において同じとします。)が全く利用できない状態(その会員契約に係る電気通信設備による全ての通信に著しい支障が生じ、全く利用できない状態と同程度の状態となる場合を含みます。以下この条において同じとします。)にあることを当社が認知した時刻から起算して、24時間以上その状態が連続したときに限り、そのVision WiMAX契約者の損害を賠償します。

2 前項の場合において、当社は、その会員契約に係る全ての契約者回線が全く利用できない状態にあることを当社が認知した時刻以後のその状態が連続した時間(24時間の倍数である部分に限り、)について、24時間ごとに日数を計算し、その日数に対応するそのVision WiMAXサービスに係る基本使用料の合計額を発生した損害とみなし、その額に限り賠償します。

(1) 料金表第1表第1(基本使用料)に規定する料金

3 前項の場合において、日数に対応する料金額の算定にあたっては、第43条(基本使用料の日割り)の規定に準じて取り扱います。

4 当社は、Vision WiMAXサービスを提供すべき場合において、当社の故意又は重大な過失によりその提供をしなかったときは、前3項の規定は適用しません。

(免責)

第67条

1 当社は、電気通信設備の修理又は復旧等にあたって、その電気通信設備に記憶されている内容が変化又は消失したことにより損害が生じた場合に、それが当社の故意又は重大な過失により生じたものでないときは、その責任を負わないものとします。

2 当社は、Vision WiMAXサービスに係る技術仕様その他の提供条件の変更又は電気通信設備の更改等に伴い、Vision WiMAX契約者が使用もしくは所有している無線機器(その無線機器を結合又は装着等することにより一体的に使用される電子機器その他の器具を含みます。)の改造又は交換等を要することとなった場合であっても、その改造又は交換等に要する費用については負担しません。

第12章 付随サービス

(請求書の発行)

第68条

1 当社は、Vision WiMAX契約者から請求があったときは、当社が別に定めるところにより、書面により請求書(Vision WiMAX契約者が料金契約に基づき支払いを要する額を記載したものに限り、)を発行します。

ただし、そのVision WiMAX契約者が料金契約を締結していない場合又は料金契約に係る料金等の支払方法としてクレジットカード決済を指定している場合は、この限りではありません。

2 Vision WiMAX契約者は、前項の請求をし、その承諾を受けたときは、料金表第1表第6(督促手数料)に規定する手数料の支払いを要します。

- 3 Vision WiMAX契約者は、第55条（料金等の支払い）の規定により料金契約に係る料金等の支払方法として銀行振込を指定したときは、同時に第1項の請求を行ったものとみなして取り扱うことに同意していただきます。

（支払証明書の発行）

第69条

- 1 当社は、Vision WiMAX契約者から請求があったときは、当社が別に定めるところにより、その支払証明書（そのVision WiMAX契約者に係る料金その他の債務が既に支払われた旨の証明書をいいます。以下同じとします。）を発行します。
- 2 Vision WiMAX契約者は、前項の請求をし、その承諾を受けたときは、料金表第1表第7（証明書発行手数料）に規定する手数料及び郵送料等の支払いを要します。

第13章 雑則

（承諾の限界）

第70条

当社は、Vision WiMAX契約者から工事その他の請求があった場合に、料金その他の債務の支払いを現に怠りもしくは怠るおそれがあるとき又はその請求を承諾することが技術的に困難なときもしくは保守することが著しく困難であるとき、その他当社の業務の遂行上支障があるときは、その請求を承諾しないことがあります。この場合は、その理由をその請求をした者に通知します。

ただし、この約款において特段の規定がある場合には、その規定によります。

（無線事業における利用の禁止）

第71条

Vision WiMAX契約者は、この約款により提供を受ける契約者回線について、自ら又は他の電気通信事業者が行う無線事業（事業法施行規則に定める公衆無線LANアクセスサービス、携帯電話又はPHSに係る電気通信事業をいいます。以下同じとします。）の用に供してはならないものとします。

（利用に係るVision WiMAX契約者の義務）

第72条

- 1 Vision WiMAX契約者は、次のことを守っていただきます。
 - （1）無線機器を取りはずし、変更し、分解し、もしくは損壊し、又はその設備に線条その他の導体を連絡しないこと。

ただし、天災、事変その他の事態に際して保護する必要があるとき又は無線機器の接続もしくは保守のため必要があるときは、この限りではありません。
 - （2）故意に通信の伝送交換に妨害を与える行為を行わないこと。
 - （3）他人の著作権その他の権利を侵害する、公序良俗に反する、法令に反する、もしくは他人の利益を害する態様でVision WiMAX通信サービスを利用し、又は他人に利用させないこと。なお、別記3に定める禁止行為に抵触すると当社が判断した場合には、本項の義務違反があったものとみなします。
 - （4）位置情報（無線機器の所在に係る緯度及び経度の情報をいいます。以下同じとします。）を取得することができる無線機器を契約者回線へ接続し、それを他人に所持させるときは、その所持者のプライバシーを侵害する事態が発生しないよう必要な措置を講じること。
- 2 Vision WiMAX契約者は、前項各号の規定に違反して当社又は第三者に与えた損害について、一切の責任を負っていただきます。

（他の電気通信事業者への通知）

第73条

- 1 Vision WiMAX契約者は、第12条（Vision WiMAX契約者が行う会員契約の解除）、第13条（当社が行う会員契約の解除）又は第14条（会員契約の終了）の規定に基づき会員契約を解除し

た後、現に料金その他の債務の支払いがない場合は、別記4に定めるV i s i o n W i M A Xの契約に係る電気通信事業者からの請求に基づき、氏名、住所、電話番号、生年月日及び支払状況等の情報（V i s i o n W i M A X契約者を特定するために必要なもの及び支払状況に関するものであって、当社が別に定めるものに限ります。）を当社が通知することに予め同意するものとします。

2 V i s i o n W i M A X契約者は、その氏名、住所、電話番号、生年月日並びに締結している料金契約の内容及び契約状況等の情報（提携事業者が当社と提携して行う割引等の適用又は案内等に必要なものに限ります。）を当社が提携事業者へ通知することに予め同意するものとします。

（V i s i o n W i M A X契約者に係る情報の利用）

第74条

当社は、V i s i o n W i M A X契約者に係る氏名、名称、住所もしくは居所、連絡先の電話番号もしくはメールアドレス又は請求書の送付先等の情報を、当社の電気通信サービスに係る契約の申し込み、契約の締結、工事、料金の適用、料金の請求等、当社の契約約款等の規定に係る業務の遂行上必要な範囲（V i s i o n W i M A X契約者に係る情報を当社の業務を委託している者に提供する場合を含みます。）で利用します。

なお、V i s i o n W i M A Xサービスの提供にあたり取得した個人情報の利用目的は、当社が公開するプライバシーポリシーにおいて定めます。

（公衆無線LANサービスの認証）

第75条

1 W i M A X 2+サービスを利用しているV i s i o n W i M A X契約者は、株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（以下「Wi-Fi提携事業者」といいます。）が公衆無線LANサービス契約約款に基づきV i s i o n W i M A X契約者へ提供する「au Wi-Fi SPOT」の認証において、Wi-Fi提携事業者から当社へそのV i s i o n W i M A X契約者が使用しているU I Mカードの有効性の確認を求められた場合に、当社がその照会に応じることに予め同意していただきます。au Wi-Fi SPOTのご利用にあたっては「au Wi-Fi SPOT利用規約」が適用されます。

2 当社は、前項の対応に関して生じた損害については、その理由の如何にかかわらず、一切の責任を負わないものとします。

（認定機器以外の無線機器の扱い）

第76条

V i s i o n W i M A X契約者は、認定機器（当社が別に定めるところにより当社の要求項目に適合していることを認定した無線機器をいいます。）以外の無線機器を契約者回線へ接続して利用することができません。

（合意管轄裁判所）

第77条

この約款に関する訴訟については、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

（準拠法）

第78条

この約款の成立、効力、解釈及び履行については、日本国法に準拠するものとします。

料金表

第1表 Vision WiMAXサービスに関する料金

第1 基本使用料

1 適用

基本使用料の適用については、第42条（基本使用料の支払義務）の規定によるほか、次のとおりとします。

基本使用料の適用									
(1) 基本使用料の料金種別の選択	<p>ア 基本使用料には、次の料金種別があります。</p> <p>(ア) WiMAX+5Gサービスに係るもの</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">基本使用料の料金種別</td> </tr> <tr> <td>Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン</td> </tr> </table> <p>(イ) WiMAX2+サービスに係るもの</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">基本使用料の料金種別</td> </tr> <tr> <td>Vision WiMAX ギガ放題プラン</td> </tr> <tr> <td>Vision WiMAX ライトプラン</td> </tr> </table> <p>イ Vision WiMAX契約者は、料金契約の申し込みに際して、基本使用料の料金種別を選択していただきます。 auスマートバリューmineの適用を受けるためには、別途提携事業者へお申し込みいただく必要があります。</p> <p>ウ Vision WiMAX契約者は、基本使用料の料金種別を変更するときは、そのことを当社が別に定める方法によりサービス取扱所に申し込んでいただきます。</p> <p>エ 当社は、ウの申し込みがあった場合は、その申し込みを当社が承諾した日が申込月の20日前であれば翌料金月の初日から変更後の料金種別による基本使用料を適用します。申込月の21日以降であれば翌翌料金月の初日から変更後の料金種別による基本使用料を適用します。 ただし、業務の遂行上やむを得ないときは、この限りではありません。</p>	基本使用料の料金種別	Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン	基本使用料の料金種別	Vision WiMAX ギガ放題プラン	Vision WiMAX ライトプラン			
基本使用料の料金種別									
Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン									
基本使用料の料金種別									
Vision WiMAX ギガ放題プラン									
Vision WiMAX ライトプラン									
(2) Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン、Vision WiMAX ギガ放題プラン、Vision WiMAX ライトプランの取扱い	<p>ア Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン、Vision WiMAX ギガ放題プラン、Vision WiMAX ライトプラン、（以下、これらの料金種別をこの欄において「本プラン」と総称します。）は、その適用を開始した日を含む料金月の翌料金月（基本使用料の料金種別の変更により適用を開始したときはその適用を開始した日を含む料金月、イの規定により更新されたものであるときはその更新月とします。）から起算して次表に定める適用月数が経過することとなる料金月（以下この欄において「満了月」といいます。）の末日をもって適用期間が満了します。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">適用月数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン</td> <td>36料金月</td> </tr> <tr> <td>Vision WiMAX ギガ放題プラン</td> <td>36料金月</td> </tr> <tr> <td>Vision WiMAX ライトプラン</td> <td>36料金月</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	適用月数	Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン	36料金月	Vision WiMAX ギガ放題プラン	36料金月	Vision WiMAX ライトプラン	36料金月
区 分	適用月数								
Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン	36料金月								
Vision WiMAX ギガ放題プラン	36料金月								
Vision WiMAX ライトプラン	36料金月								

	<p>ラン</p> <p>イ 当社は、本プランについて、満了月が経過した場合は、その満了月の翌料金月（以下この欄において「更新月」といいます。）の初日に同一の料金種別で更新して適用します。</p> <p>ウ Vision WiMAX契約者は、本プランの適用を受けている料金契約について、契約の解除又は料金種別の変更があった場合は、（ア）に定めるプラン解除料を支払っていただきます。ただし、（イ）に定める適用除外要件のいずれかに該当しているときは、この限りではありません。</p> <p>（ア）プラン解除料</p> <p style="text-align: right;">1 料金契約ごとに</p> <table border="1" data-bbox="541 607 1358 732"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th>料金額</th> </tr> <tr> <th>税込額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プラン解除料</td> <td>10,450円</td> </tr> </tbody> </table> <p>（イ）適用除外要件</p> <p>①満了月の末日又は更新月に契約の解除があったとき。</p> <p>②更新月又はその翌料金月に料金種別の変更があったとき。</p>	区 分	料金額	税込額	プラン解除料	10,450円							
区 分	料金額												
	税込額												
プラン解除料	10,450円												
<p>（3）プラン解除料に関する特約の適用</p>	<p>ア プラン解除料に関する特約（以下「プラン特約」といいます。）とは、Vision WiMAX契約者の選択により、（2）の規定にかかわらず、次に定めるプラン解除料を適用することをいいます。</p> <p>Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン、Vision WiMAX ギガ放題プラン、Vision WiMAX ライトプラン、に係るもの</p> <p>（ア） Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン</p> <p style="text-align: right;">1 料金契約ごとに</p> <table border="1" data-bbox="560 1330 1270 1637"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">料金額</th> </tr> <tr> <th colspan="2">税込額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">プラン解除料</td> <td>0～12 ヶ月目</td> <td>28,050円</td> </tr> <tr> <td>13～2 4ヶ月目</td> <td>21,450円</td> </tr> <tr> <td>25ヶ月 目以降</td> <td>14,300円</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 プラン特約の適用を開始した日を含む料金月の翌料金月（基本使用料の料金種別の変更と同時に適用を開始したときはその適用を開始した日を含む料金月とします。）から12料金月経過ごとに1年として取り扱います。</p>	区 分	料金額		税込額		プラン解除料	0～12 ヶ月目	28,050円	13～2 4ヶ月目	21,450円	25ヶ月 目以降	14,300円
区 分	料金額												
	税込額												
プラン解除料	0～12 ヶ月目	28,050円											
	13～2 4ヶ月目	21,450円											
	25ヶ月 目以降	14,300円											

	<p>(イ) Vision WiMAX ギガ放題プラン、Vision WiMAX ライトプラン</p> <p style="text-align: right;">1 料金契約ごとに</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">区 分</th> <th>料金額</th> </tr> <tr> <th>税込額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">プラン解除料</td> <td>0～12 ヶ月目</td> <td>20,900円</td> </tr> <tr> <td>13～24 ヶ月目</td> <td>15,400円</td> </tr> <tr> <td>25ヶ月 目以降</td> <td>10,450円</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 プラン特約の適用を開始した日を含む料金月の翌料金月（基本使用料の料金種別の変更と同時に適用を開始したときはその適用を開始した日を含む料金月とします。）から12料金月経過ごとに1年として取り扱います。</p> <p>イ プラン特約は、初回の満了月が経過した時点にその適用を廃止するものとします。</p> <p>ウ 当社は、プラン特約の適用の開始又は廃止があった場合は、この約款において特段の定めがない限り、基本使用料の料金種別の変更があったものとみなして取り扱います。</p>	区 分		料金額	税込額	プラン解除料	0～12 ヶ月目	20,900円	13～24 ヶ月目	15,400円	25ヶ月 目以降	10,450円
区 分				料金額								
		税込額										
プラン解除料	0～12 ヶ月目	20,900円										
	13～24 ヶ月目	15,400円										
	25ヶ月 目以降	10,450円										
(4)基本使用料の料金種別による総量規制の緩和等	<p>ア Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン、Vision WiMAX ギガ放題プラン（以下、これらの料金種別をこの欄において「本プラン」と総称します。）の適用を受けている契約者回線については、スタンダードモード又はハイスピードモードによる通信に係る情報量を、第40条の2（通信利用の制限）第2号に定める総情報量の集計から除外します。</p> <p>イ Vision WiMAX ギガ放題5Gプランの適用を受けている契約者回線に係るスタンダードモードによる通信については、総量速度規制を行いません。</p> <p>ウ 本プランの適用を受けている契約者回線については、WiMAX 2+基地局設備の混雑状況によりWiMAX 2+通信の伝送速度を制限する場合があります。</p>											

2 料金額

WiMAX+5Gサービスに係るもの

1 料金契約ごとに月額

区 分	料金額
	税込額
Vision WiMAX ギガ放題5Gプラン	5,313円

WiMAX 2+サービスに係るもの

1 料金契約ごとに月額

区 分	料金額
	税込額
Vision WiMAX ギガ放題プラン	4,412円
Vision WiMAX ライトプラン	3,658円

第2 契約解除料

WiMAX 2+サービスに係るもの

1 料金契約ごとに10,450円（税込額）

ただし、契約期間の設定されているVision WiMAXでご加入いただく際に特約を選択した場合、当該料金プランの契約期間が満了し、自動更新されるまでの間、契約解除料は第1（基本使用料）の（3）とします。

第3 LTEオプション料

1 適用

プラスエリアモードオプション料又はLTEオプション料の適用については、第45条（プラスエリアモードオプション料等の支払義務）の規定によるほか、次のとおりとします。

プラスエリアモードオプション料等の適用	
適用除外	<p>ア Vision WiMAX 契約者は、Vision WiMAX ギガ放題5Gプランの適用を受けている契約者回線については、その適用期間（基本使用料の料金種別の変更により適用を開始した場合は、その適用を開始した料金月の前料金月を含みます。）におけるプラスエリアモードオプション料の支払いを要しません。</p> <p>イ Vision WiMAX 契約者は、Vision WiMAX ギガ放題プランの適用を受けている契約者回線については、その適用期間（基本使用料の料金種別の変更により適用を開始した場合は、その適用を開始した料金月の前料金月を含みます。）におけるLTEオプション料の支払いを要しません。</p> <p>ウ ア・イの規定によるほか、Vision WiMAX 契約者は、auスマートバリューmineの適用を受けた料金月については、その適用の申し込みに際して指定した契約者回線に係るプラスエリアモードオプション料・LTEオプション料の支払いを要しません。</p>

2 料金額

1 料金契約ごとに月額

区 分	料金額
	税込額
プラスエリアモードオプション料	1,100円
LTEオプション料	1,105円

第4 ユニバーサルサービス料

1 料金契約ごとに月額

区 分	料金額
	税込額
ユニバーサルサービス料	3円

※2021年1月現在

電話番号一つに対して、ユニバーサルサービス料が発生いたします。

※電話会社が負担する1電話番号当たりの負担額（番号単価）は、ユニバーサルサービス支援機関である社団法人電気通信事業者協会によって、半年に1回料金の見直しが行われているため、その内容に応じてお客様にお支払いいただく料金に変更される場合があります。なお、「ユニバーサルサービス制度」について、詳しくは、社団法人電気通信事業者協会のホームページ又は音声・FAX 案内（03-3539-4830：24時間受付）にてご確認ください。

第5 手続きに関する料金

1 適用

手続きに関する料金の適用については、第47条（手続きに関する料金の支払義務）の規定によるほか、次のとおりとします。

手続きに関する料金の適用							
(1) 手続きに関する料金の適用	手続きに関する料金は、次のとおりとします。						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録料</td> <td>料金契約の申し込みをし、その承諾を受けたときに支払いを要する料金</td> </tr> <tr> <td>UIMカード再発行手数料</td> <td>UIMカードの紛失、盗難又は毀損その他の理由により新たなUIMカードの貸与を請求し、その承諾を受けたときに支払いを要する料金</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	内 容	登録料	料金契約の申し込みをし、その承諾を受けたときに支払いを要する料金	UIMカード再発行手数料	UIMカードの紛失、盗難又は毀損その他の理由により新たなUIMカードの貸与を請求し、その承諾を受けたときに支払いを要する料金
	区 分	内 容					
登録料	料金契約の申し込みをし、その承諾を受けたときに支払いを要する料金						
UIMカード再発行手数料	UIMカードの紛失、盗難又は毀損その他の理由により新たなUIMカードの貸与を請求し、その承諾を受けたときに支払いを要する料金						

2 料金額

区 分	単 位	料金額
		税込額
登録料	1 料金契約ごとに	3,300円
UIMカード再発行手数料	1 枚ごとに	2,200円

第6 督促手数料

1 督促通知ごとに

区 分	料金額
	税込額
督促手数料	330円

第7 証明書発行手数料

1 証明書ごとに

区 分	料金額
	税込額
証明書発行手数料	330円

第2表 工事費

区 分	料金額
工事費	別に算定する実費

別表

オプション機能

1 適用

種 類	提 供 条 件
1 グローバルIPアドレスオプション	<p>Vision WiMAX契約者が指定した料金契約で使用されるWiMAX機器に専らグローバルIPアドレスを割り当てる機能をいいます。</p> <p>備考</p> <p>(1)本機能は、WiMAX2+サービスに限り提供します。</p> <p>(2)WiMAX2+サービスを利用しているVision WiMAX契約者は、当社が別に定める接続先(以下「特定APN」といいます。)を介して通信を行うことにより本機能を利用することができます。</p> <p>(3)本機能に関するその他の提供条件については、当社が別に定めるところによります。</p>

2 料金額

1 料金契約ごとに月額

区 分	料金額
	税込額
グローバルIPアドレスオプション利用料	105円

端末下取り

1 適用条件

- ・ビジョンを経由し購入したVision WiMAX端末であること
- ・下取り申し込みする自回線において不備・不正や代金の未払いがないこと
- ・下取り申し込み機種が基盤破裂、機種判別不可ではないこと(端末が正常に作動すること)

2 下取り料金

着払いにて発送の場合

経過年数	下取金額
	税込額
12ヶ月未満	3,000円
13ヶ月から24ヶ月未満	3,000円
25ヶ月から36ヶ月未満	2,000円
37ヶ月から48ヶ月未満	2,000円
48ヶ月以降	下取り無し

元払いにて発送の場合

経過年数	下取金額
	税込額
12ヶ月未満	4,000円
13ヶ月から24ヶ月未満	4,000円
25ヶ月から36ヶ月未満	3,000円
37ヶ月から48ヶ月未満	3,000円
48ヶ月以降	下取り無し

3 お申込方法

下取り同意書を同梱の上、Vision WiMAX受付窓口宛まで送付にて申込となります。

4 ご注意事項

- ・全ての機種の下取り価格は同一価格となります
- ・下取り同意書が同梱されていない場合は下取り対象外となります
- ・下取り申し込み受付後の下取り申し込み機種の返却はお受けできません
- ・下取り金額は最終請求金額より減額させていただきます
- ・下取り対象機種や下取り条件及び下取り価格・下取りポイントは予告なく変更する場合があります。
- ・下取り申し込み機種は当社にて処分あるいは内部データリセット等を行ったうえで再利用又は第三者へレンタル端末として利用させていただきます。

別記

1 無線機器が適合すべき技術基準等

区分	技術基準等
技術基準	端末設備等規則（昭和60年郵政省令第31号）
技術的条件	—

2 新聞社等の基準

区分	基準
(1) 新聞社	次の基準の全てを備えた日刊新聞紙を発行する新聞社 ア 政治、経済、文化その他公共的な事項を報道し、又は論議することを目的として、あまねく発売されること。 イ 発行部数が1の題号について、8,000部以上であること。
(2) 放送事業者等	放送法（昭和25年法律第132号）第2条に定める放送事業者

	及び有線テレビジョン放送法（昭和47年法律第114号）第2条に定める有線テレビジョン放送施設者であって自主放送を行う者
(3) 通信社	新聞社又は放送事業者等にニュース（（1）欄の基準の全てを備えた日刊新聞紙に掲載し、又は放送事業者等が放送をするためのニュース又は情報（広告を除きます。）をいいます。）を供給することを主な目的とする通信社

3 インターネット接続サービスの利用における禁止行為

- (1) 当社もしくは他人の電気通信設備等の利用もしくは運営に支障を与える行為又はそのおそれのある行為
- (2) 他人に無断で広告、宣伝もしくは勧誘の文書等を送信又は記載する行為
- (3) 他人が嫌悪感を抱く、又はそのおそれのある文書等を送信、記載もしくは掲載する行為
- (4) 他人になりすまして各種サービスを利用する行為
- (5) 他人の知的財産権（特許権、実用新案権、著作権、意匠権、商標権等）その他の権利を侵害する行為又はそのおそれのある行為
- (6) 他人の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為又はそのおそれのある行為
- (7) 他人を差別し、誹謗中傷し、又はその名誉もしくは信用を毀損する行為
- (8) 猥褻、児童虐待もしくは児童ポルノ等児童及び青少年に悪影響を及ぼす画像、音声、文字又は文書等を送信、記載又は掲載する行為
- (9) 無限連鎖講（ネズミ講）もしくは連鎖販売取引（マルチ商法）等を開設し、又はこれを勧誘する行為
- (10) インターネット接続サービスにより利用しうる情報を改ざんし、又は消去する行為
- (11) 有害なコンピュータープログラム等を送信し、又は掲載する行為
- (12) 売春、暴力、残虐等公序良俗に違反し、又は他人に不利益を与える行為
- (13) 他人を欺き錯誤等に陥れ、他人のID、パスワード又はその他の情報等を取得する行為又は取得する恐れのある行為
- (14) 犯罪行為又はそれを誘発もしくは扇動する行為
- (15) その他法令に違反する行為
- (16) (1) から (15) までの規定のいずれかに該当するコンテンツへのアクセスを助長する行為

4 Vision WiMAX 契約者が指定できる支払方法

会員契約の名義	Vision WiMAX 契約者が指定できる支払方法
個人	クレジットカード決済
法人	当社が指定する金融機関等に係る口座振替、クレジットカード決済又は銀行振込

5 Vision WiMAX を提供する会社

株式会社ビジョン

（電気通信事業者届出番号：A-15-5666）

<https://www.vision-net.co.jp>

Vision WiMAX お客様サポートセンター

フリーダイヤル 0120-410-876（携帯電話・PHSからもご利用いただけます。）

受付時間 9:00—19:00